

“ヒラメキ”からはじまる  
企業ストーリー

『働いた分の給料をいつでも受け取れる―株式会社アド給』

文 牛久保洋次

text by Yoji Ushikubo

【未常識】今は常識ではない、でも未来に常識となる事：これは私が作った造語です。

安倍内閣の掲げる政策の一つ「働き方改革」は一億総活躍を目指す社会にとって最大のチャレンジであります。働き方は人々のライフスタイルに直結するものであり、当改革の根本として、長時間労働を是正し、且つ労働生産性も上げるという対極にある企業側と労働者側の双方がwin-winになる様な改革は実現されるのでしょうか。

今回は従業員の給与前払いサービスを提供する【株式会社アド給】をご紹介します。いただきます。

働き方自体を見直すにはまだまだ多くの課題がありますが、同社は新たな給与システムの導入において、その一役を買っています。

給与前払い制度を導入する事により、企業側のメリットとしては求人への応募者数がアップし、離職率が低下する事で人手不足・人材確保の問題を解消する事が可能です。

システム導入費、ランニング費用、前払い資金一切不要なので、新たな費用を掛ける事無く、新しい福利厚生サービスとして導入ができます。

従業員側のメリットとしては働いた日数の範囲内からの前払いが可能なので、急な出費にも対応する事ができ、消費者金融からお金を借りる必要もなくな

ります。また入社から初回給料日まで約1ヶ月半の期間を要する企業の場合、より早く給与の一部を得る事が出来るので経済的負担を軽減することができます。

導入企業の多くは当初、従業員にそれ程のニーズがあるとは思っておりませんでした。同サービスの平均利用率は全体の4割に達し、1回の平均前払い額は3万円程度になります。中には応募率が約3倍に増え、離職率が約40%減り、結果求人広告費の大幅削減につながった企業もあります。

正社員はもちろん、短期や長期のパートやアルバイト、契約社員にも対応しており、アド給は前払い金額の6%を手数料として、従業員側から受け取るのみで、企業側の負担はありません。

従業員の生活を守り、企業の雇用を安定させる同サービスが今後、景気回復の助力となる事を願っています。

※URL：<http://www.adkyu.co.jp> (アド給)

今月の一言

支払方法の変化で

働きやすい環境の実現

これが則ち【未常識の発見】



Profile

慶應義塾大学商学部 卒業  
株式会社友アンド愛(レコードレンタルビジネスの開発者)を創業し、代表取締役就任。約700店舗をFC展開する。株式会社ビザカリフォルニアを創業し、代表取締役就任。約400店舗をFC展開する。日本CDビデオレンタル商業組合 初代理事長(社)ニュービジネス協議会 理事等を歴任。  
現在、株式会社いかしあい隊 会長、その他顧問数社。